



出会いで生まれた大きな力と絆！ ～篠山市災害支援市民ボランティアに学生が参加～

目次

- 2 赤い羽根共同募金運動
- 3 地域歳末ふれあい交流事業
- 4 NEWS福祉
- 5 ファミリーサポートセンター
ご相談ください、ケアマネジャーです！
- 6 篠山市災害支援市民ボランティア活動報告
- 7 善意銀行だより
心配ごと相談日
- 8 情報ボックス
あとがき

篠山市災害支援市民ボランティア（第3次：7月8日～11日、第4次：7月22日～25日、第5次：8月19日～22日）のみなさんが、それぞれ宮城県東松島市・南三陸町・女川町で活動を行いました。
第4・5次は夏休み中ということで、学生枠を設けたところ、21名の学生のみなさんが一般の参加者とともに力を合わせて作業しました。
第3次は側溝の泥かき、第4次はガレキの撤去作業、第5次は離島・出島に渡り、海岸の清掃などを行いました。



赤い羽根共同募金運動

地域の福祉、
みんなで参加

赤い羽根
共同募金

10月1日 ▶ 12月31日

みなさまのご協力をお願いします

本年も「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されます。みなさまのご支援ご協力をよろしくお願い致します。

平成23年度目標額

8,124,000円

地域のみなさまへ 1世帯当たりの目標額 500円

目標額とは…

共同募金は、「地域で行われる福祉活動の中で優先して必要な額」をもとに、あらかじめ使いみちの計画をたてることが義務づけられています。この計画に必要な総額が「県下各市町で、本年はこれだけの資金が必要」ということであり、これが目標額となります。



戸別募金

各家庭でのご協力を
お願いしています

街頭募金

市民のみなさまに
街頭で募金を
お願いしています

法人募金

法人・企業、経営者の
方々へご協力を
お願いしています

学校募金

小学校・中学校・高校の
児童、生徒のみなさん
にお願いしています

職域募金 バッジ募金

各職域において
お願いしています

～みなさまからの募金は地域で活かされています～

- ・共同募金は、民間の社会福祉事業の資金として使われます。
- ・県単位では、社会福祉施設や県域で活動している福祉団体などに配分されます。
- ・前年度、みなさまからお寄せいただいた募金は、兵庫県共同募金会へ送金し、本年度、篠山市に地区福祉事業費として配分され、次の事業に充当します。



すこやか会のつどい

兵庫県共同募金会から
地区福祉事業費として

7,112千円が
配分されました

平成23年度 配分事業明細 (単位:千円)

事業名	金額
給食サービス事業	1,792
友愛訪問事業	464
すこやか会のつどい開催	323
生きがい対応型デイサービス事業	50
福祉体験教室の開催	30
子ども一時預かり事業	80
ボランティア連絡協議会への助成	650
社会福祉大会の開催	491
福祉委員活動費	315
いきいきサロンへの助成	56
心配ごと相談所の開設	307
広報紙の発行	1,465
地域福祉推進計画作成事業	200
公募配分事業	200
福祉団体への支援・助成	689
計	7,112



給食サービス



ふれあい・いきいきサロン

篠山市共同募金委員会
(篠山市社協) TEL590-1112



社会福祉大会



広報紙の発行

平成23年度 歳末たすけあい運動配分事業

地域歳末ふれあい交流事業 助成希望団体

募集!!



篠山市社会福祉協議会では、新たな年を迎える時期に、誰もが安心して暮らせる地域づくりをめざして、住民のみなさんが主体となって実施する、地域での支えあいや、たすけあいを目的とした活動に、歳末たすけあい運動募金を財源として助成を行い、地域福祉の向上と活性化を図ることをめざします。

「交流・学習活動時の募金箱の設置」や、「12月の街頭募金」にご協力いただける団体の方は、助成金申込みの際にお申し出ください。たくさんの方の活動に助成を行うため、みなさまの募金活動へのご協力とご参加をお願いします。

1. 対象団体

市内の自治会、まちづくり協議会、ふれあい・いきいきサロン、ボランティアグループ、子育てサークル、セルフヘルプグループ、NPO法人等で、**支援を必要とする方々が地域で安心して暮らせることをめざした歳末たすけあい運動の趣旨に沿って事業を行う組織化された団体。**

※NPO法人が行う介護保険制度や自立支援法に基づく事業については対象外です。

2. 対象事業

- (1) 地域で取り組む災害時の要援護者支援や、避難・消火・炊き出し・救命・避難所運営訓等の地域防災訓練。
- (2) 地域で行う閉じこもりがちな高齢者、障がい者、子育て中のお母さん等を対象としたふれあい・いきいきサロン(居場所づくり活動)や世代間交流事業。
※交流事業については、子どもから高齢者までを対象としますが、特に、閉じこもりがちな高齢者、障がい者、子育て中のお母さん等、何らかの支援や見守りが必要な方が実際に参加できるように企画してください。
- (3) 一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者等、要援護者世帯への声かけや見守りを行う友愛訪問活動。
- (4) 地域で行う福祉に関する学習会や住民座談会。

3. 実施期間

平成23年12月1日(木)～平成24年2月29日(水)

4. 助成金額

1団体あたり上限30,000円(活動にかかる経費の90%以内)

※応募の内容や件数により助成金額を決定します。不採用や減額もありますのでご了承ください。

※活動にかかる経費の10%は、助成金以外の寄付金、会費、参加費など各団体で確保してください。

5. 申請方法

申請書に必要事項を記入し、篠山市社会福祉協議会に提出してください。

※申請書は社協事務所及び社協のホームページにあります。

6. 受付期間

平成23年9月21日(水)～11月30日(水)

〈申し込み・問い合わせ先〉 篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 590-1112/FAX 590-1123

篠山であったかい冬休みを!

～年末年始の短期里親さん募集～

本年度も12月28日から1月4日まで、加古川市にある児童養護施設「立正学園」の子どもたちが、市内の里親家庭のもとで年末年始を過ごす「短期里親事業」を実施します。

この期間に子どもたちとのふれあいを通じて、家庭の温もりを伝えていただける里親さんを募集します。



〈申し込み・問い合わせ先〉 篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 590-1112/FAX 590-1123
(担当) 奥山彩子/小西佑季

私たちの暮らしは、みんなの力で…

～福祉委員スキルアップ全体研修会 兼 権利擁護支援者養成講座(第1回)を開催～

8月20日、篠山市民センターにおいて、権利擁護についての理解を深め、日頃の地域での見守りや権利擁護支援につなげることを目的とした、「福祉委員スキルアップ全体研修会兼権利擁護支援者養成講座(第1回)」を開催しました。

当日は、福祉委員さんや講座受講生等、112名が参加され、Office KURIHARA代表の栗原紀代美氏に「権利擁護支援の基本的理解」、篠山市役所 地域福祉課の松本ゆかり係長に「気づいて、つなげば、守れる権利があります」と題した講演を行っていただきました。

参加者からは、「地域で見守る時のポイントが分かり、責任感の持ち方が少し良くなった。気軽に声かけ、社協への連絡ができれば良いと思う。」「利用者が口に出して意見が言えるような地域づくりが必要だと思いました。まずは、諦めずにできることから始めようと思います。」といった感想がありました。

今後も、社協では地域での見守りや支えあい活動に役立つ講座や研修会を開催し、福祉委員さんをはじめとした住民のみなさんとともに、誰もが安心して暮らせる地域づくりをすすめていきます。



熱心に聞き入る参加者

権利擁護がめざすもの

- ①自立生活支援 ～自分らしく生きる～
- ②地域生活支援 ～普通に暮らす～
- ③社会生活支援 ～みんなと暮らす～

権利擁護の視点から見た 生活相談・生活支援時のポイント

共感する

何気ない暮らしのなかの生活のしづらさに気づく
自分らしい暮らしを見出す過程と一緒に考える

一緒に見届ける

当事者の声を大きい声にする
ただ一緒にいるだけの時もある

福祉を生活から切り離さない

今の暮らしの延長にある心地よい支援を考える



(Office KURIHARA 栗原紀代美氏の資料より)

90歳以上長寿者訪問事業 ～篠山市老人クラブ連合会 多紀支部～

篠山市老人クラブ連合会多紀支部では社会奉仕活動の一環として、毎年9月に多紀地区在住の90歳以上の長寿者を訪問し、祝い品を贈呈しています。本年度は118名の該当者の方に戸別訪問・施設訪問を行いました。

施設訪問では、9月7日(水)に、山ゆりホーム、山鳥病院の入所者(該当者計36名)を訪問し祝い品を手渡しました。

該当者からは「地域の方々から祝ってもらえて本当にうれしい」「これからずっと長生きしようと思う」との声がありました。

老人クラブでは、これからも友愛訪問活動を通じて地域でのつながりづくりに努めていきます。



祝い品の贈呈

♪地域で子育てを応援!! 協力会員募集中!

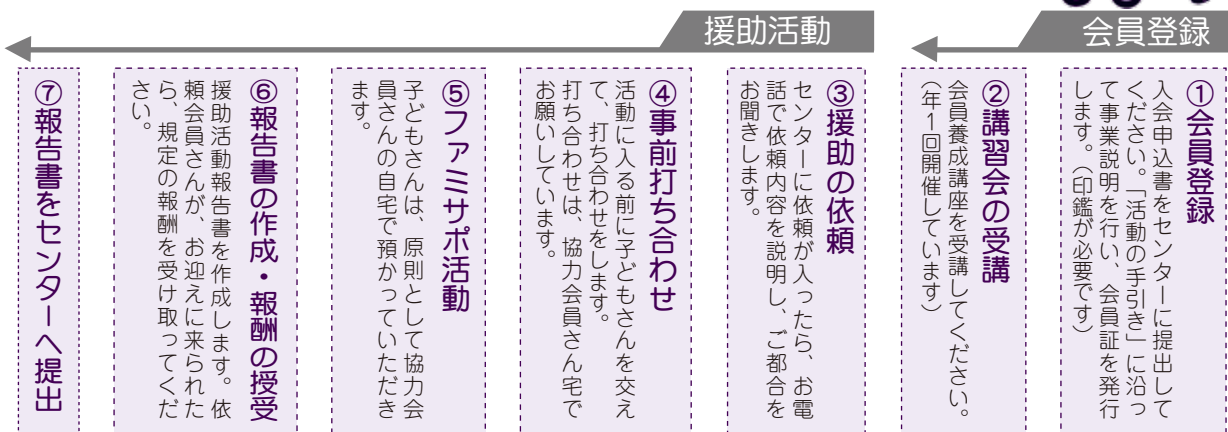
ファミリーサポートセンターでは、子育てを応援して下さる方を募集しています。かつての子育ては、親だけでなくおじいちゃん、おばあちゃん、近所のおじさん、おばさんなど色々な方に見守られていました。しかし核家族化が進んだ現代においては、子育て支援が受けられる環境も日々変化しています。

自分ひとりで子育てを抱えるお母さん…そして、それがなんとなくわかっていても、手を差し伸べることに迷う方もあるでしょう。ファミサポは、そんな方たちの橋渡しをさせていただく事業です。

「ファミサポは心強い味方でした。」退会されたお母さんからこんな言葉をいただいたことがあります。ファミサポは、いざというときの保険です。使わないに越したことはないけれど、ないと不安…。

篠山のお母さんたちが安心して子育てできるよう、ファミサポネットワークを広げましょう!

☆協力会員ファミサポ活動までの流れ☆



ご相談ください ケアマネージャーです!

問い合わせ先 ☎590-1227
篠山市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

こんにちは。4月よりケアマネージャーとしてお世話になっております、西本幸代と江口恵美子です。

今年の夏も猛暑となりましたが、皆様はどのようにこの夏を乗り越えられましたか?

3月11日、突然東日本大震災の悲劇が起こり、日本全体が大変なことになってしまいました。私は、この度の震災で何気ない日常を健やかに送る。そんなごく当たり前のことが何より大切だと、つくづく考えさせられました。今の私達には利用者さんとの何気ない会話から生まれる“笑顔”や「ケアマネさんに相談してよかった…話を聞いてもらって気持ちが落ち着いた…」等の言葉を聴くことがやる気の原動力であり宝物です。

ケアマネージャーの仕事をして半年が経ちました。これからも「ふくし」(⑤だんの ④らしを ①あわせに)を目指し、自立したその人らしい日常生活がで

きるよう、支援していきたいと思っています。

篠山に暮らす介護を必要とされている高齢者の皆様の日々の暮らしをサポートするために東奔西走しております。何かお悩みや心配事、分からないことがあれば気軽にお声をかけていただければ嬉しいです。



お気軽にご相談ください!

善意銀行だより

7・8月分

(敬称略)

－ 金銭預託 －

井関道夫(曾地奥)	善意の預託・・・	20,000円
松本美千代(7,8月)(井ノ上)	善意の預託・・・	6,000円
ささやまの森公園活動スタッフ	赤松美千代	
	善意の預託・・・	5,000円
円応教篠山教会	善意の預託・・・	9,000円
釜屋女性会	善意の預託・・・	9,760円
T・O(7,8月)	善意の預託・・・	20,000円

－ 物品預託 －

小谷重二(知足)

じゃが芋25kg、玉ねぎ5kg …………… 給食サービス

清水早苗(7、8月)(曾地口) トマト12kg… 給食サービス

数元とみ子(草野) ピーマン7.5kg ……… 給食サービス

酒井 ササギ2kg …………… 障がい者施設

中島大祥堂 丹波工場 南高梅ゼリー4,960個

………… 市内障がい者関係施設、高齢者福祉施設

真南条上宮農組合 丹波の赤じゃが80kg

………… 市内障がい者関係施設、給食サービス

飯田成代(7、8月)(垣屋) 折り紙細工 …… 給食サービス

西澤昭美(7、8月)(栗柄) 折り紙細工 …… 給食サービス

芦田富基子(7、8月)(今田町芦原新田)

鉢植えの花18鉢 ……… 今田地区ひとり暮らし高齢者

丘澤田鶴子(東新町) 巾着袋50枚 …… 高齢者福祉施設

赤松美千代(黒岡) 洗剤8kg …………… 高齢者福祉施設

匿名 じゃが芋31kg …………… 給食サービス

匿名 すいか40kg …………… 給食サービス

匿名 手作り折紙小物 …………… 給食サービス、老人施設

ご協力ありがとうございます！

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。今後も引き続きご協力をお願いします。

義援金総額 6,635,570円 (195件) ※8月31日現在

篠山市の福祉指標

8月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	13,193	3,702	28.0%	↑	1,644	12.4%	↓
城東	3,619	1,257	34.7%	↓	314	8.6%	→
多紀	3,535	1,388	39.2%	↑	291	8.2%	↓
西紀	4,429	1,212	27.3%	↑	576	13.0%	↓
丹南	16,092	3,773	23.4%	↑	2,126	13.2%	↑
今田	3,808	1,030	27.0%	↑	429	11.2%	↓
合計	44,676	12,362	27.6%	↑	5,380	12.0%	→

社協会費納入ありがとうございました

自治会長様を通じてお願い致しました社協会費は、みなさまのご理解、ご協力のもと、8,044,255円(8月末現在)をいただくことができました。厚くお礼申し上げます。

唯一の自主財源である社協会費は、地域福祉・在宅福祉事業、ボランティア活動、福祉団体育成等、地域福祉の向上のために有効に使わせていただきます。

共に生きる福祉のまちづくりを進めるため、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、会費納入のお礼とさせていただきます。ありがとうございました。

法人会費にご協力いただきありがとうございました

平成23年7月6日～9月6日(敬称略)

神姫バス株式会社 神姫観光社支店

お詫び

7月発行「社協だより ささやま」法人会費納入の会社名に誤りがありましたので、お詫び申し上げ、訂正させていただきます。
「橋本化学(有)」(誤)→「(有)橋本化学」(正)

「篠山市災害支援市民ボランティア」への支援、ありがとうございます！

防災士の田中忠司さん(糯ヶ坪)が、「篠山市災害支援市民ボランティア」への寄付金に充てる缶バッジを製作・販売され、その売り上げ(総額97,200円)を篠山市社会福祉協議会に寄付していただきました。

ボランティアの支援とともに地域の障がい者の支援も目指すため、製作はNPO法人「みらい」に依頼されました。

寄付金は、引き続き実施する「篠山市災害支援市民ボランティア」の活動資金として使わせていただきます。ご協力、ありがとうございます！



製作されたみなさんと缶バッジ

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

・丹南健康福祉センター

第1・3・5金曜日 9:00～11:30

・篠山市民センター

第2・4金曜日 9:00～11:30

・城東公民館

4・8・12月 第3木曜日 13:30～16:00

・ハートピアセンター

5・9・1月 第4木曜日 13:30～16:00

・西紀老人福祉センター

6・10・2月 第1木曜日 13:30～16:00

・今田まちづくりセンター

7・11・3月 第1木曜日 13:30～16:00

*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

『篠山市災害支援市民ボランティア』活動報告

第3次 東松島市（7月8日～11日）、第4次 南三陸町（7月22日～25日）、第5次 女川町（8月19日～22日）

第3次市民ボランティア

日程 7月8日（金）～11日（月）
行き先 宮城県東松島市
作業内容 住宅街の側溝の泥かき
参加者 20人

7月9～10日の2日間に渡り、住宅街の側溝の泥かきを行いました。

活動中に震度4の地震が発生し、電柱が揺れているのがよく分かるほどの揺れが1分ほど続きました。一時の出来事でしたが、余震が続く中で生活をされている被災地の方の状況が、少し分かった瞬間でした。



側溝の泥かき作業

約34度の炎天下での過酷な作業でしたが、途中地元の方と一緒に作業することがあり、4ヶ月ぶりに側溝に水が流れ喜んでおられる姿を見て、参加者の方から「被災地の方たちの役に立ててよかった。」「全員で一致団結して作業でき、達成感を感じることができた。」という感想を聞くことができた。

第4次市民ボランティア

日程 7月22日（金）～25日（月）
行き先 宮城県南三陸町
作業内容 建物の瓦礫撤去、イベントの手伝い
参加者 20人（うち学生10名）

活動1日目は、4階建ての結婚式場内の瓦礫撤去を行いました。

震災当日、この会館では老人会の芸能発表会が開催され、津波が来る前に327名が屋上に避難し、雪の降る中そこで一夜を過ごされたそうです。建物の中は、3階まで津波が押し寄せ、壁紙が剥がれ、家財道具一式が泥と共に散乱していました。

市民ボランティアのみなさんは学生と大人がペアになって声を掛け合いながら、瓦礫を仕分けし、土のう袋に詰めて片付けを行いました。

また作業中、震度4の余震があり、一時避難した場面もありました。

参加者からは、「この被災した光景には、言葉が出ない。」「津波



ペアになって作業しました

のすごさ、恐ろしさを感じた。」「あまりに被害が大きくて、瓦礫を片付けても達成感を感じることができなかった。まだまだ支援が必要だと思う。」という感想がありました。

活動全体を通じて、学生のみなさんはひとまり成長され、一般参加のみなさんも学生参加の企画が大変良かったと話されていました。

第5次市民ボランティア

日程 8月19日（金）～22日（月）
行き先 宮城県女川町、出島
作業内容 瓦礫からアルミの取り出し、海岸の清掃
参加者 19人（うち学生10名）

8月19日（金）、篠山を出発し20日の朝、宮城県女川町に到着、さらにそこから船に乗り出島へ上陸しました。出島は少し前に重機が入ったばかりで、島は瓦礫だらけの状態。他の被災地よりも復興がかなり遅れています。そこで1日目に瓦礫の中からアルミやスチールを取り出す作業を、2日目には海岸の清掃を行いました。

海岸にはバッテリーやタンスなどの大型の廃材があり、その他にも多くの漁業用の網が砂浜に埋まっており、それらを力を合わせて運び出し、一ヶ所にまとめて海岸をきれいになりました。

学生からは、「二人ひとりの力はとても小さいけど、力を合わせれば大きな力になるということが分

かった。」「篠山に帰って、家族や友達などに自分で見えたことを伝えたい。」という意見が聞かれました。



力を合わせて…

「茶話会」を開催

7月16日（土）、第1次から3次までの市民ボランティアに参加された方を対象に、「茶話会」を開催しました。参加者お一人ずつ報告や感じたことなどを述べていただきました。

き、今後の支援について話し合いました。

それぞれに熱い思いがあり、今後の活動に向けて参加者がひとつになりました。



茶話会の様子

第7回

篠山市障害者 スポーツフェスティバル

障がい者がスポーツ競技を通じて、交流と親睦を深め、社会参加意欲の高揚と体力の維持増進を図ることを目的に開催します。

ご自身の体力にあった種目に、自由にご参加いただけますので、お一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

と き 11月15日(火) 10:00~15:00
と ころ 篠山総合スポーツセンター
内 容 スポーツ競技、レクリエーション
締め切り 10月28日(金)

〈申し込み・問い合わせ先〉

篠山市社会福祉協議会 TEL590-1112/FAX590-1123
(担当:酒井裕美)

傾聴ボランティア 養成講座

受講生
募集!!

●講座日時・内容

	日時	時 間	内 容
①	11月 4日(金)	13:30~15:30	傾聴の基本的態度
②	11月11日(金)		傾聴の実際①コミュニケーション技法
③	11月25日(金)		傾聴の実際②ビデオを見て学ぶ
④	12月16日(金)		傾聴の実際③体験学習(ロールプレイ)

と ころ ①・③篠山市立四季の森生涯学習センター 東館
②・④篠山市立丹南健康福祉センター

講 師 阪田憲二郎氏(神戸いのちの電話 訓練委員長、神戸学院
大学総合リハビリテーション学部准教授)

定 員 40名

受 講 料 無料

締め切り 10月28日(金)

〈申し込み・問い合わせ先〉

篠山市社会福祉協議会 TEL590-1112(担当:中田絵理)

あとがき

8月から9月にかけて、市内19地区で福祉座談会を開催しています。そのなかでは、福祉委員さんや民生委員児童委員さん、民生児童協力委員さんと、社協、地域包括支援センターの職員が、地域の福祉課題とその解決に向けて、今後どのように取り組んでいくのかを話し合っています。

参加者から出てくる福祉課題は、地域ごとに違いますが、ひとり暮らし高齢者の見守りや、災害時の要援護者支援など共通する課題も多くあります。

そして、その解決に向けては、「私たちの地域なんやから、私たちがやってみよう」と、住民主体で取り組んでいこうという意識の高さを感じます。

誰もが安心して暮らせる地域づくりは、こうした住民のみなさん一人ひとりの高い意識や熱い思いによってかたちになるものだと思います。

また、社協もそうした住民のみなさんの思いに寄り添い、応えられるような事業や活動を展開していかなければと思います。

(奥山 彩子)

篠山市ファミリーサポートセンター

第2回 フォローアップ講習会(全会員対象)

クッキング講習会「~いっしょに食べたい~
旬の味を楽しもう子どもごはん」

秋は、おいしい食材がいっぱい。

いつもと違ったお料理で旬の味を楽しんでみませんか!

と き: 10月28日(金) 10:00~13:00

と ころ: 市民センター 研修室3

講 師: 篠山市健康課 栄養士 藤井八恵子さん

持 ち 物: エプロン・三角巾

参 加 費: 実費(500円程度)

定 員: 20名

託 児: あり(10名まで 要予約)

申込締切: 10月21日(金)



第3回 交流会(全会員対象)

「世界でひとつの手作りクリスマスツリー」

木から作る、環境にもからだにも優しいクリスマスツリーを手作りしませんか? ツリーには、ミニチャルを入れることもできます。

できあがったら子どもさんやお孫さんといっしょに自由に飾り付けを楽しんでください。

と き: 11月14日(月) 10:00~11:30

と ころ: 四季の森生涯学習センター東館 大会議室

講 師: Natural Backyard 足立伸也さん

材 料 費: 500円

持 ち 物: 持ち帰り用の紙袋・エプロン

定 員: 20名

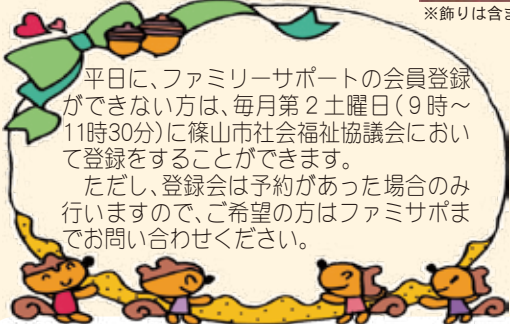
託 児: あり(10名まで 要予約)

申込締切: 11月7日(月)

☆汚れてもいい服装でお越しください



※飾りは含まれません



平日に、ファミリーサポートの会員登録ができない方は、毎月第2土曜日(9時~11時30分)に篠山市社会福祉協議会において登録をすることができます。

ただし、登録会は予約があった場合のみ行いますので、ご希望の方はファミサポまでお問い合わせください。

社協「子ども一時預かり事業」

と き: 10月19日(水)・11月24日(木)

※両日とも10:00~12:00(受付9:45~)

と ころ: 四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

定 員: 10名(生後6ヵ月~就学前のお子さん)

利 用 料: 子ども1人につき 1回500円

申込締切: 各実施日の1週間前までにお申し込みください

※利用には申込みが必要です

※定員になりしだい締め切らせていただきます

※対象年齢の子どもさんをお持ちの方ならごなたでも利用できます



申し込み
お問い合わせ

篠山市ファミリーサポートセンター
TEL 590-1388 担当 林 直美